



# かがやく瞳

令和4年度

2022. 11. 18

No. 28

## 子どもたちの「かがやく瞳」～1, 2年生南保育園との交流～

南保育園の年長さんたちが東大曲小に来てくれました。1, 2年生が生活科の学習で手作りしたおもちゃで交流するために招待しました。手作りしたおもちゃの中には、学校の裏手の稲荷神社の境内で拾ったどんぐりや松ぼっくりを使ったものもありました。「秋の実的当て」「秋の実マラカス」「うちわの風で動く自動車」「秋の実けん玉」など11のコーナーを準備して、年長さんに楽しんでもらいました。各コーナーでは、「一人でも多く来て遊んでもらおう。」「よろこんでもらおう。」と呼び込みをしたり、お土産を用意したりしていました。うまくいかない子や困っている子には、右写真のようにお世話してくれました。



子どもたちは寒さを忘れて温かくがんばりました。温かく微笑ましい姿があちらこちらで見られました。交流を振り返った作文を読ませてもらおうと、子どもたちがだれかの役に立った満足感を味わえたことが伝わってきました。人と人が何かを通してだれかのためにがんばったことが、自己有用感を育てます。そのことを改めて感じさせられました。子どもたち全員の振り返りを紹介したいところですが、紙幅の関係で2人の作文を紹介します。(2年生の作文は次号で掲載します。)

○11月8日におもちゃフェスティバルをしました。ぼくはどんぐりこまをつくりました。さいしょは、ぜんぜんこなかったけれど、だんだんきやくがおおくなってきて、たいへんになりました。ほいくえんじがよろこんでいて、ぼくはがんばったんだなと思いました。シールをカードにはったら、もっとよろこんでいたから、ぼくもうれしくなれました。(1年 ○○○○さん)

○11月8日におもちゃフェスティバルをしました。みなみほいくえんのみなさんがとてもよろこんでくれて、このためにじゅんぴしてよかったと、とてもおもいました。みんながどんぐりこまをもらうところがたのしそうで、こまをつかってよかったとおもいました。(1年 ○○○○さん)

## 古四王わくわく大作戦 古四王学習展示をご覧ください!

古四王キッズが、自分たちの地域を調べて学びました。低学年は地域のよさを探りました。高学年は「受け継ぐ」をテーマに、地域の名もない人々が地域や古四王神社のバトンを受け継ぐと活動する姿を掘り起こして学びました。その学びの足跡をまとめました。どうぞお出でになってご覧ください。

○展示期間 11月18日(金)～11月28日(月) 14:30まで ○会場 イオンモール大曲 1階

○展示内容 1年「古四王神社の秘密大発見」 2年「たくさん見つけたよ!わたしたちの町のすてき」  
3年「甚兵衛さんありがとう」 4年「今わたしにできること～古四王フラワーロード新聞～」  
5年「地域の一員として～曲陽会インタビュー～」  
6年「受け継がれてきた思い 劇『シン・古四王物語』」

○お願い ・よろしければ、会場でご覧になってのご感想の記入をお願いします。